

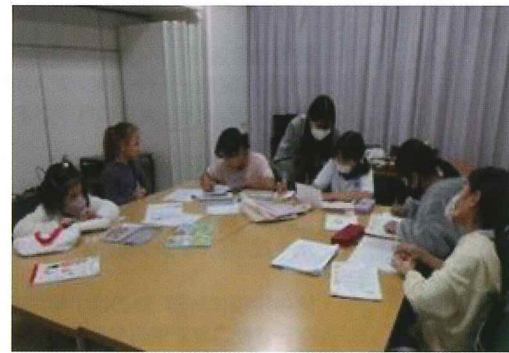
地域のこどもの居場所を支える なぎさ地域福祉センター

子ども学習居場所の提供



学びの広場

第2・4金曜日
17:00~18:00



子ども食堂
第2・4金曜日
18:00~19:00



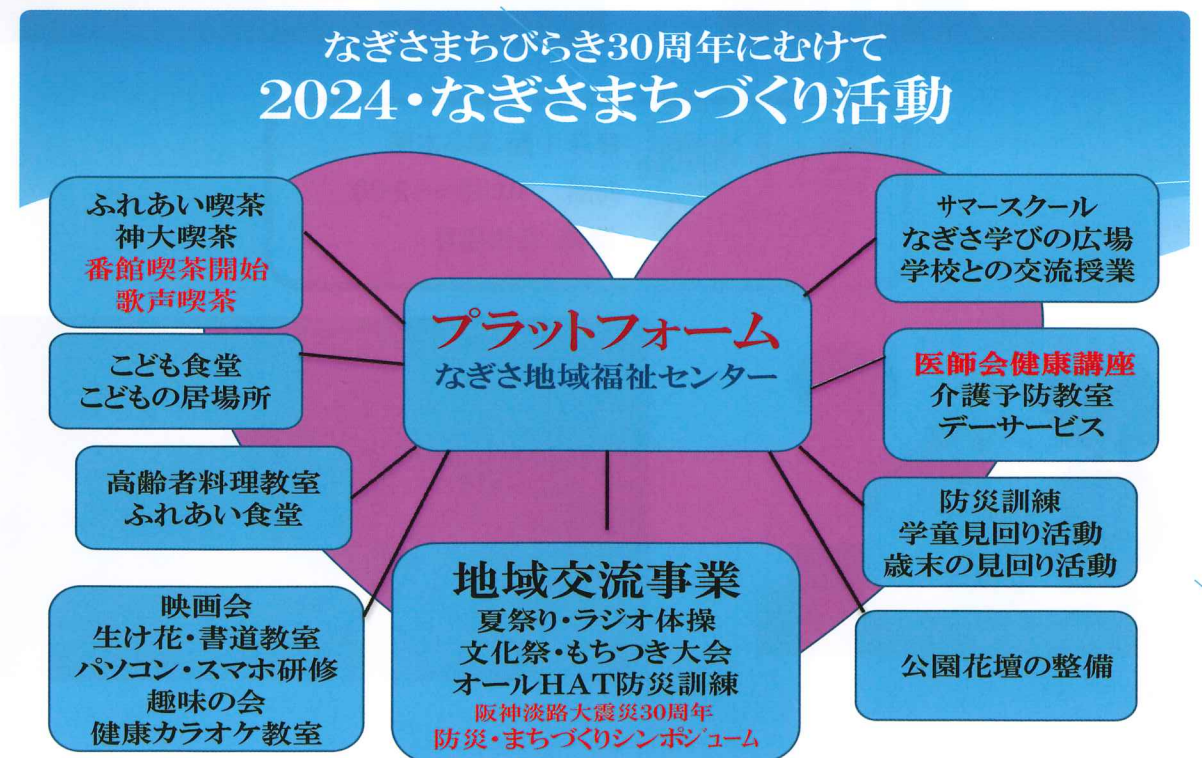
その月生まれの誕生日会
第3土曜日
18:00~19:00



ふれあいのまち なぎさ

発行 なぎさふれあいのまちづくり協議会
編集 広報部会
連絡先 なぎさ地域福祉センター
〒657-0855
住所 神戸市灘区摩耶海岸通2-3-4
☎ 078-871-6122

「母の日」の5月12日(日) なぎさ地域福祉センターの令和6年度 通常総会が開催いたしました。足元の悪い天候にも関わらず灘区役所から地域協働課係長 濱田崇成さまのご来賓を賜り開催いたしました。



なぎさ地域福祉センターを居場所に活躍する
同好会の仲間

令和6年 サークル仲間を増やす生徒さん募集を行っています

毎月2回:第2・4水曜
時間:13:30~15:00
講師:北島令琴(文子)



毎月2回:第2金曜・第4木曜
時間:13:30~15:00
講師:尾熊志津江



毎月1回:第3木曜
時間:10:30~12:00
講師:石川風月



地域住民の防災居場所づくりに活動する
なぎさ防災福祉コミュニティ

南海トラフ巨大地震に備えて(能登半島を考える)

地盤は液状化発生のリスクあり
(埋立地)



- 自分自身の身を守る 死ねばそれまで
家族の身を守る
居室内で家具の下敷きにならない
頭を守る
余震が続く
高層階
火事
通電火災
初期消火が重要
 - 津波
 - 3階以上に逃げる
 - 近隣住民の安否確認
 - 安否確認シートの活用
誰が確認しに行くのか
 - 緊急事態
連絡先をスマホに入れおく
 - 地震後の生活維持
各家庭で生活を維持していく
7日分の水、食料品、薬、家庭用品の備蓄
介護用品、赤ちゃん用品、トイレ用品等
インフラの復旧は、時間がかかる
避難施設には、備蓄はほとんどありません
中学校、灘の浜小学校の備蓄はあてにからない
 - トイレ 在宅人数分
非常食調理お湯が必要
停電
情報
緊急水栓の開設
飲料水の確保
 - 避難所情報
各組織で担当者を決める
組織内の連絡網構築
 - 外で地震にあった
落下物から頭を守る
家族の安否確認
 - 帰宅難民になったら
 - くらしの防災ガイド
- 家具の固定
低い家具を使用 上下2段のタンスは上下別に置く
高いところに物を置かない
寝室にはできるだけ家具を置かない。寝床から離して配置する
廊下など物が落下しないところで安全確保
中長期振動により、揺れが長く続く
震度5以上を感知すると、ガスはマイコンメーターで自動で止まる
電気はブレーカーをおとす。
ブレーカー入れるときには暖房器具に注意
台所に消火器を用意しておく
- 便袋、消臭剤、凝固剤
下水道確認できるまで使用しない
カセットコンロとカセットボンベ
蓄電池の活用 (電池の備蓄)
充電器、電池、ライト、ランタンの用意
ロウソクなどは、火災の危険があり注意
- 公共放送での道路状況を確認 ラジオ、スマホ等
なぎさ公園に開設 (脇の浜防コミ)
灘の浜小学校校庭東側に開設(なぎさ防コミ)
水を運ぶ袋、タンク等を用意しておく
- 滞中学校体育館、灘の浜小学校3F 体育館
なぎさ防コミで情報を収集
各防犯組織に配信
個人個人までの対応はできない
無線機、スマホ等の利用
デマ情報に注意。情報の確認をする
丈夫な建物に避難
バック等頭の上に掲げる
- 171電話サービス 災害用伝言板(Web171)
スマホの安全確認アプリ
係員の指示に従う
従業員は避難訓練をしている
- 公共施設、市役所、公民館、警察、病院、美術館、図書館、自衛隊、ガソリンスタンド
無理に帰らない。勤務先に居る
- 水、食品1食を常に携帯
500mlの水、カロリーメイト等
よく読みましょう
自然災害に関するリスク情報が記載されています
灘区内の避難所、給水地点、ハザードマップ
防災相談、備蓄品購入設置等は、なぎさ防災福祉コミュニティにご連絡ください
- 電話:078-871-6122 なぎさ地域福祉センター (市営住宅4番館1階)
企画担当なぎさ防災福祉コミュニティ 委員長:城田 洋克
なぎさ広報部会製作担当:井原 榮一